

9月14日 台町（台町会館にて）

<主なやりとりと対応状況>

* 対応状況は矢印⇒です。

- 新庁舎整備事業設計施工一括発注方式事業者選定委員会（以下「選定委員会」）に公募町民を加えようとする条例改正案が、先日の9月議会定例会で否決されたと同った。選定委員会をオープン（公開）とし町民の意見を反映するとのことであるが、選定委員会の委員が今までのままで、どこまで町民の意見を反映できると考えているのか。現庁舎の敷地への建替えに反対の声も多く心配である。具体的な案を教えてください。
⇒ 町民の皆様のご意見を反映させるべく、公募町民を2名加える条例改正案を提案しましたが、町議会で否決されました。否決の理由は「町民に（新庁舎を選定するといった）負担を強いるべきではない」というものでした。選定委員会は公開で開催し町民の皆様に見ていただき、ご意見もお伺いする方向です。また、基本設計の段階でも、町民の皆様が参加する機会を設けたいと考えています。
- 現庁舎の敷地に町役場機能を集約するのではなく、地域会館や空き家などを活用して分散化した方が効率的ではないか。
⇒ 町役場機能の分散化については、これまでのプランでは検討の俎上には上がっていません。他の自治体では、公民館に職員を常駐させて証明書などを発行しているところもありますが、町議会では現庁舎の敷地に早期に建設するという決議が可決されており、これから分散化の議論に戻ることは難しいと思います。
- 情報システムはデジタル化の推進によってクラウド化が進んでいる。一般企業では社員の8割が在宅勤務という企業もある。会社にみんなが集まって働くことはトレンドではなくなっており、時代錯誤ではないか。果たして新庁舎を1か所へ集約することが正解なのか。このような考え方で庁舎を建設している自治体はないと思うので、大磯町が先進的に進めてはどうか。
⇒ 町議会の決議に沿って既に現庁舎の敷地で建て替えることを決定していますので、ここからの方向転換は難しいです。現在の計画を進めることをご理解いただきたいと思います。
- 本庁舎の耐震補強に係る補正予算が否決された理由は何か。
⇒ 耐震補強を実施しても20年後には建て替えなければならないため、二重投資になるということが理由でした。
- 新庁舎建設に町民の意見は反映されるのか。再度、新庁舎建設への賛否について町民の意見を聴くことはできないか。
⇒ 基本設計の段階においては、町民の皆様のご意見を聴き、反映させていきたいと考えています。
- ウィークリー打上げ花火や海辺の映画館などのイベントは盛況であったが、費用対効

果を分析しているのか。

⇒ 各種イベントでは、参加者数や大磯港駐車場の利用台数などを分析しています。イベントを行えば駐車台数が増えて町の収入につながるという傾向は出ています。

○ 最近、大磯町がテレビで取り上げられているが、テレビ局からの依頼なのか。大磯町には良いところが多いので、東京などの首都圏にもっとPRしてはどうか。

⇒ 今回のテレビ放映は、テレビ局からの取材依頼があつて実現したのですが、大磯の知名度が上がったことでの取材依頼と思います。今後もSNSなどを活用して積極的に町をPRしたいと考えています。

○ 町営住宅を建設して、大磯町に人を呼び込むことは考えないのか。

⇒ 公営の住宅を増やして人を呼び込む自治体もありますので、ご意見の趣旨は良く分かります。大磯町では高層マンションを建設して人を呼び込むことができません。その代わりに空き家対策に力を入れていきたいと思っています。

令和7年度には空き家の調査を実施しましたので、令和8年度は、空き家のリフォームや解体などの支援対策を検討しています。

○ 大磯港駐車場の収益が向上していることは、これまでの町長の考えが功を奏していると思う。また、郷土資料館の活用方法も良くなっていると感じている。郷土資料館には文化財的な価値が高いものも多く、町外から人を呼び込むことができる可能性を秘めていると思うので、もっと活用してはどうか。

⇒ 郷土資料館は収益をあまり得られていない施設です。観覧料を徴収している企画展もありますが、施設管理費などを賄っていない状況です。しかし、企画展開催中の何日かは学芸員による解説を実施しており観覧者が増えています。このような付加価値を付けることで観覧者数を伸ばしていきたいと考えています。

○ 中学校給食の再開に向けて検討を進めてほしい。

⇒ 小学校給食費の無償化については、国が財源措置の検討を進めています。中学校給食費についても同様の動きがありますので、早急に検討を進めたいと考えています。

○ 中学校給食は前町長の時代に「自校式」と決定しているため、学校施設の大規模改修とセットで検討され先送りされてきている。「自校式」が良いのか否かを改めて考えてほしい。

⇒ 自校式が良いのか、改めて考え方を整理した上で検討を進めます。

○ 小中学校のエアコン設置について、断熱対策の有無で冷暖房の効きが違っていると聞いているが、その効果の検証などは行っているのか。

⇒ 先日、茅ヶ崎市の小学校の体育館を視察し担当職員にヒアリングをしましたが、断熱対策をしていない体育館でもエアコンの効が悪いということはありませんでした。断熱対策をすると整備費用がかさみますので、丁寧に検討を進めます。

以上